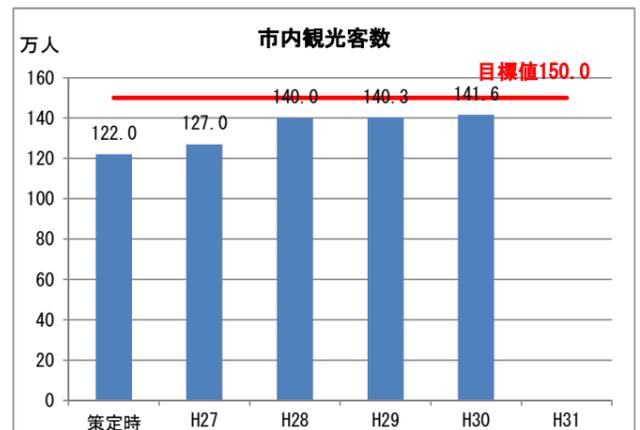
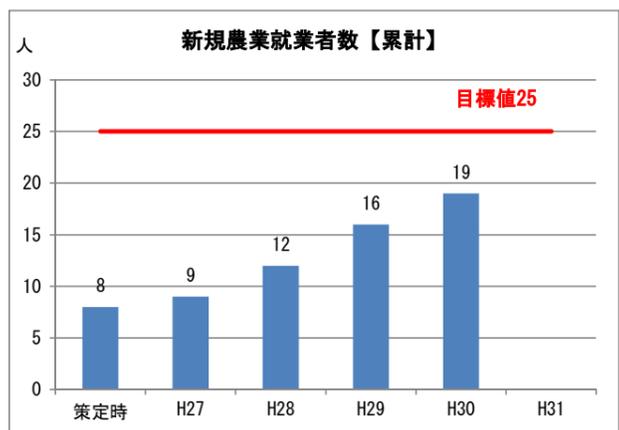


宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略 数値目標評価シート

基本目標		しごと 地域資源を活かして育てるまちづくり								
Plan	具体的な施策の重要業績評価指標(KPI)	指標名	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (平成31年度)	KPI所管課				
	重要業績評価指標 KPI(1)	新規農業就業者数【累計】	人	8	25	農林課				
	重要業績評価指標 KPI(2)	市内観光客数	万人	122.0	150.0	商工観光課				
Do	重要業績評価(KPI)の実績値	年度	策定時	H27	H28	H29	H30	H31	単位	補足説明
	重要業績評価指標 KPI(1)	8	9	12	16	19			人	新規農業者に対する補助の件数
	重要業績評価指標 KPI(2)	122.0	127.0	140.0	140.3	141.6			万人	
Check	重要業績評価の達成状況	年度	H27	H28	H29	H30	H31	当該年度の達成状況に関する要因等		
	重要業績評価指標 KPI(1)	達成率	36.0%	48.0%	64.0%	76.0%	-	新規農業就業者は、近隣市町に比べても若い世代が多いと感じられる。また、法人企業で研修を受けて就農する人も見られる。		
		達成状況評価	D	D	C	C	X			
重要業績評価指標 KPI(2)	達成率	84.7%	93.3%	93.5%	94.4%	-	天候不順の影響はあったものの、あきのの湯では5万人の来訪があり、昨年度よりも観光客が増加した。			
	達成状況評価	B	B	B	B	X				
Action	今後の課題や改善点等	<p>新規就業者数については、継続的に増加が続いている。今後も今までと同様に、制度のPRや支援対策を行う。新規就農者をはじめ、地域農業を担う者が、農業機械の更新・導入及びハウスの整備等で、就農の定着や農業経営規模拡大を行うため補助金を交付する支援事業など、新規就農者の増加を支援する施策も展開されている。遊休農地の対策支援も併せて展開し、新規就農者の獲得に繋げたい。</p> <p>市内観光客数については、概ね横ばいの傾向が続いており、本年度は桜の開花が早かったことや週末の天候不順もあったが、前年度よりも若干、増加した。今後は、現状の取組みを継続しつつも、地方創生推進交付金を活用しているDMO広域観光事業等により、名張市はじめ近隣市町村ともより一層の連携が求められている。</p>								
	策定委員会の意見等									



達成率=重要業績評価指標の実績値÷重要業績評価指標の目標値
 達成状況評価 A: 既達成(100%以上) B: 概ね順調(80%以上100%未満) C: 努力が必要(60%以上80%未満) D: あまり順調ではない(60%未満) X: 当該年度の実績値なし

宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略 施策評価シート

	分野	しごと	政策	1. 基幹産業である農林業の再生・活性化						
P l a n	具体的な施策	1400年の伝統を受け継ぐ『薬草のまち宇陀』の全国発信								
	具体的な施策の重要業績評価指標 (KPI)	指標名	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (平成31年度)	KPI所管課				
		重要業績評価指標 KPI(1)	薬草を活用した商品開発品目数【累計】	品目	0	30	産業企画課			
		重要業績評価指標 KPI(2)	薬草生産者数【累計】	人	2	100	産業企画課			
重要業績評価指標 KPI(3)	薬草のまち宇陀市の興味度（講演会参加数）	人	300	5,000	産業企画課					
D o o	重要業績評価 (KPI) の実績値	年度	策定時	H27	H28	H29	H30	H31	単位	補足説明
		重要業績評価指標 KPI(1)	0	11	15	20	20	-	品目	
		重要業績評価指標 KPI(2)	2	35	70	80	80	-	人	大和トウキの栽培者数
		重要業績評価指標 KPI(3)	300	400	500	500	5,000	-	人	薬草文化祭の入場実績のデータを基にする。
D o o	実施している事業の概要									
		事業の概要							事業の担当課	
		<p>■薬草を活用したまちづくり事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の産業として大和トウキをはじめ新たな薬草栽培についての支援を行う ・薬草等を活用した6次産業化についての支援及び薬草事業による雇用促進を図る ・薬草料理のレシピ開発等をはじめとした、薬草を学ぶための支援を行う ・地域ブランド化の推進により地域活性化を図る ・地域の生産者や商工業者が連携して、地域の自然的、歴史的、文化的関連性を活かし、地域のイメージとブランド化を結び付け、好循環を生み出すことにより、地域経済の活性化を図る ・ゆかりある企業（ロート製薬等）との連携を図る <p>■薬草加工施設支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内で生産された薬草、農産物の6次産業化を目指すために、加工施設及びレンタル事業所の整備を行う <p>■全国薬草シンポジウム事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「全国薬草シンポジウム」を開催することによって、地域を挙げて薬草ビジネスや取り組みを推進する <p>■薬草発祥の地「宇陀」PR事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1400年前から現在に至るまでの宇陀と薬の関わりを現在の風景を織り交ぜながら空撮によるプロモーションビデオを作成する ・薬草壁画のレプリカ作成によるブランド戦略として、壁画を市内に設置し、薬のまちとして全国にアピールしブランド力を築く <p>■薬草栽培調査研究事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薬草栽培の品種を増やしていくための調査研究を行う 							産業企画課	
		薬草プロジェクト事業							産業企画課	

		年度	H27	H28	H29	H30	H31	当該年度の達成状況に関する要因等
Check	重要業績評価指標 KPI (1)	達成率	36.7%	50.0%	66.7%	66.7%	-	新たな商品開発に取り組む方がいる一方で、商品の認知が広まらず、やめてしまう方もいる状況となっている。美容・健康関連の商品で売れ筋が生まれる可能性がある。
		達成状況評価	D	D	C	C	X	
	重要業績評価指標 KPI (2)	達成率	35.0%	70.0%	80.0%	80.0%	-	薬草生産者についても、栽培に取り組む新たな方がいる一方で、ほぼ同数が栽培の手間等を理由に辞めてしまう状況となっている。
		達成状況評価	D	C	B	B	X	
	重要業績評価指標 KPI (3)	達成率	8.0%	10.0%	10.0%	100.0%	-	薬草シンポジウムや宇陀産フェスタなどの開催により、参加者が5000人に到達した。
		達成状況評価	D	D	D	A	X	
達成率＝重要業績評価指標の実績値÷重要業績評価指標の目標値 達成状況評価 A：既達成（100%以上） B：概ね順調（80%以上100%未満） C：努力が必要（60%以上80%未満） D：あまり順調ではない（60%未満） X：当該年度の実績値なし								
Action	<p>薬草を活用した商品開発品目数は、薬草生産者数については横ばいであるが、トウキ葉から抽出したオイルを使用した商品開発への取り組みが開始されるとともに、生産者についてもグループによる大規模生産者が増加してきている。</p> <p>また、薬草栽培調査研究事業として、セネガ栽培に関しての視察をおこない、試験栽培に役立った。一方で、セネガの種の確保は問題である。アマチャについては研修会を開催した。</p> <p>全国薬草シンポジウムも開催し、約5000名の方が訪れて、薬草のまちとしての認知度向上に努めることができた。今後も全国的にPR活動を行うことで、宇陀産大和トウキのブランド化を図っていきたい。</p> <p>生産量についても奈良県トップクラスとなり、生産量の安定化を図るためにも、トウキ葉の買取り強化等を積極的に進め、生産者の所得向上に寄与し、販路拡大を進めていきたい。</p>							
	策定委員会の意見等							

宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略 施策評価シート

分野		しごと	政策							
			1. 基幹産業である農林業の再生・活性化							
具体的な施策		高原野菜等のブランド化								
P l a n	具体的な施策の重要な業績評価指標 (KPI)	指標名	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (平成31年度)	KPI所管課				
	重要業績評価指標 KPI(1)	機能性表示件数【累計】	件	0	10	産業企画課				
	重要業績評価指標 KPI(2)	有害鳥獣被害額	千円	11600	8120	農林課				
O D	重要業績評価 (KPI) の実績値	年度	策定時	H27	H28	H29	H30	H31	単位	補足説明
	重要業績評価指標 KPI(1)		0	0	6	6	8	-	件	
	重要業績評価指標 KPI(2)		11,600	8,848	4,658	6,198	10,304	-	千円	
		事業の概要							事業の担当課	
実施している事業の概要		特産品等認定開発補助事業 ・宇陀市の農産物等を特産品又は名産品として認定し、地産地消の促進を図る ・市内で生産された農産物等を活用した魅力ある商品開発について補助し、6次産業化を図る							産業企画課	
		機能性表示支援事業 ・栽培を推奨している黒豆・大和トウキ等の機能性や栄養成分を調査・分析することにより、他市の生産物・加工品と差別化を図り、付加価値をつける							産業企画課	
		有害鳥獣対策の強化 ・野生鳥獣による農林産物への被害を防止するため、有害鳥獣の侵入防止を目的とした防除施設の設置を行う等で頭数削減及び鳥獣被害に遭いにくい環境の整備強化を図る ・有害鳥獣の個体数を減らすための人材育成を図る							農林課	
C h e c k	重要業績評価の達成状況	年度	H27	H28	H29	H30	H31	当該年度の達成状況に関する要因等		
	重要業績評価指標 KPI(1)	達成率	0.0%	60.0%	60.0%	80.0%	-	ヘンプとミズナについて機能性表示を取得しており、今後販路の拡大を目指す。		
		達成状況評価	D	C	C	B	X			
	重要業績評価指標 KPI(2)	達成率	79.1%	199.5%	155.2%	37.2%	-	有害鳥獣の個体数が増えてきていることも要因として考えられる。		
達成状況評価		C	A	A	D	X				
達成率＝重要業績評価指標の実績値÷重要業績評価指標の目標値 達成状況評価 A：既達成（100%以上） B：概ね順調（80%以上100%未満） C：努力が必要（60%以上80%未満） D：あまり順調ではない（60%未満） X：当該年度の実績値なし										
今後の課題や改善点等		機能性表示支援事業として、2件（ヘンプ・水菜）の機能性取得が実現でき、順調に推移している。今後も、付加価値をつけブランド化を図るためにも、機能性食品の認知度を上げる取組みを展開するとともに、宇陀市薬草協議会とも連携していきたい。 有害鳥獣対策としては、野生鳥獣による農林産物への被害を防止するため、有害鳥獣の侵入防止を目的とした防除施設の設置を行う経費に対して補助金を交付している。 また、農地の遊休荒廃化の防止を目的に、防除技術を持つ人物を各地域で育成し、地域ぐるみで効率的迅速な対策を講じるべく、有害鳥獣防除ライセンス取得にも努めており、101名もの方が取得している。有害鳥獣駆除数は1,270件と独自に設定した目標値を大幅に上回っている。今後も、被害を防ぐ観点と、駆除を促進する観点と両側面からの施策を講じていきたい。								
策定委員会の意見等										

宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略 施策評価シート

分野		しごと	政策																				
			1. 基幹産業である農林業の再生・活性化																				
Plan	具体的な施策	宇陀産材の普及及び森林の保全																					
	具体的な施策の重要業績評価指標 (KPI)	指標名	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (平成31年度)	KPI所管課																	
		重要業績評価指標 KPI(1)	木材搬出量	m ³	8,950.0	17150.0	農林課																
Do	重要業績評価 (KPI) の実績値	年度	策定時	H27	H28	H29	H30	H31	単位	補足説明													
		重要業績評価指標 KPI(1)	8,950.0	8,395.0	10,180.0	7,857.4	6,392.0	-	m ³														
		<p>木材搬出量</p> <table border="1"> <caption>木材搬出量実績値 (m³)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>策定時</td> <td>8,950.0</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>8,395.0</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>10,180.0</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>7,857.4</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>6,392.0</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>0.0</td> </tr> </tbody> </table>										年度	実績値	策定時	8,950.0	H27	8,395.0	H28	10,180.0	H29	7,857.4	H30	6,392.0
年度	実績値																						
策定時	8,950.0																						
H27	8,395.0																						
H28	10,180.0																						
H29	7,857.4																						
H30	6,392.0																						
H31	0.0																						
Check	実施している事業の概要	事業の概要							事業の担当課														
		木材出荷促進事業	・地域資源を活用した新たな経済循環を目指すため、作業道開設等の事業展開を行うことで、雇用創出を図る							農林課													
		宇陀市産木材利用促進事業	・木材需要の大部分を占める住宅工事において、市内で生産された木材の利用をした者に市内経済の消費喚起を期待できる市内流通商品券を交付する							農林課													
Action	重要業績評価の達成状況	年度	H27	H28	H29	H30	H31	当該年度の達成状況に関する要因等															
		重要業績評価指標 KPI(1)	達成率	49.0%	59.4%	45.8%	37.3%	-															
			達成状況評価	D	D	D	D	X															
<small>達成率=重要業績評価指標の実績値÷重要業績評価指標の目標値 達成状況評価 A: 既達成 (100%以上) B: 概ね順調 (80%以上100%未満) C: 努力が必要 (60%以上80%未満) D: あまり順調ではない (60%未満) X: 当該年度の実績値なし</small>																							
<p>基幹産業である農林業の再生・活性化として宇陀産材の普及に努めており、木材利用促進事業においては、宇陀市産木材利用促進件数が20件に上っており、制度のPRや支援対策の効果が現れている。木材関連の事業については、第1期総合戦略の期間中においては、国・県の補助金で活動を推進できるが、今後補助金が減少することが予測されている中で、事業の継続性が懸念される。</p> <p>宇陀市産木材は、令和元年度であるが、一条高校の新講堂の床に宇陀の杉が使われ、宇陀の杉は密植して丁寧に間伐することで節の少ない良質であるとの評価も受けている。今後も、宇陀市産木材の良質な品質と高い技術をPRして、ブランド化を図り、需要の創出に繋げたい。</p>																							
策定委員会の意見等																							

宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略 施策評価シート

分野		しごと	政策	2. 地域資源を活かした観光戦略						
P l a n	具体的な施策	四季折々の自然をはじめとする宇陀の地域資源で観光地の魅力を創造								
	具体的な施策の重要な業績 (KPI)	指標名	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (平成31年度)	KPI所管課				
	重要業績評価指標 KPI(1)	宿泊観光客数	人	25,000	40,000	商工観光課				
	重要業績評価指標 KPI(2)	新規商品（着地型含む）の造成数【累計】	商品	1	20	商工観光課				
D o D o	重要業績評価 (KPI) の実績値	年度	策定時	H27	H28	H29	H30	H31	単位	補足説明
		重要業績評価指標 KPI(1)	25,000	24,525	25,497	25,500	24,582	-	人	
		重要業績評価指標 KPI(2)	1	4	7	11	14	-	商品	毎年課で実施している調査の結果を基にする。
		事業の概要							事業の担当課	
	宿泊事業者誘致事業	<ul style="list-style-type: none"> 「保養センター美榛苑」について、宇陀市の観光戦略、スポーツツーリズム等の施策にも中心的な役割を担うものであるため、将来に向けた施設運営の在り方についての検討を進め、宿泊事業者の誘致に努める 民宿や民泊等をはじめとする宿泊施設を運営する事業者を積極的に誘致し、市内観光客数の増加を目指す 							産業企画課 商工観光課 他	
	観光誘致促進事業	<ul style="list-style-type: none"> ■団体旅行誘致促進事業 <ul style="list-style-type: none"> 市内へ団体観光客誘致の為、市内の宿泊施設および観光施設等を利用した団体旅行を実施する事業者者に助成金を交付する ■観光客誘致事業 <ul style="list-style-type: none"> 宇陀市の玄関口である近鉄榛原駅前に新たに観光案内所を設置する等で、観光客の利便性の向上やホスピタリティの充実を図る ■記紀万葉推進事業 <ul style="list-style-type: none"> 平成24年は「古事記」編纂1300年、令和2年は「日本書紀」編纂1300年となり、奈良県とも連携をしながら宇陀市では、記紀万葉集を関連づけた事業を展開する 							商工観光課	
	まちなか食べ歩きチケット造成事業	<ul style="list-style-type: none"> 市内の和菓子や飲食料販売店を募り、食べ歩きマップを作成する 食の魅力の造成により来訪者を増加させる 							商工観光課	
	DMO設立による広域連携観光事業	<ul style="list-style-type: none"> 観光誘客力の向上と多角化を目指し、三重県名張市、宇陀市、曾爾村、御杖村で連携し、観光地域の舵取り役として、インバウンド観光を視野に入れながら、平成29年度に広域観光DMOを創設する 観光地経営の視点に立ち、地域固有の歴史文化、自然などの資源を活かした体験型・交流型ツアーを企画し、国内外のエージェントに販売する他、市場調査に基づく事業計画の策定や観光事業者へのコンサルティング等を行う エリア内の各市村において、観光客受入のための環境整備や地域の魅力を発信する事業を実施し、旅行者の受入環境を整備する 							商工観光課	
	ラッピングトラック補助事業	<ul style="list-style-type: none"> トラック事業者が所有のトラックを宇陀市の特産品・観光名所等でラッピングし、各所を走行いただくことで、宇陀市の魅力を色々な地域に発信し、交流人口の増加や観光PR等に繋げていく 宇陀市のイメージアップや広報に寄与するラッピング広告を掲出するトラック事業者に対し、補助をする 							企画課	
	外国人観光客向けのWi-fi導入に向けた調査研究事業	<ul style="list-style-type: none"> 宇陀市に外国人観光客（インバウンド観光）を誘客するにあたり、Wi-Fi環境やキャッシュレス（カード支払い）、多言語表記のニーズを調査し、地域のおもてなし力の向上を促進する 							商工観光課	

Check	重要業績評価の達成状況	年度	H27	H28	H29	H30	H31	当該年度の達成状況に関する要因等	
		重要業績評価指標 KPI (1)	達成率	61.3%	63.7%	63.8%	61.5%		-
	達成状況評価	C	C	C	C	X			
Action	今後の課題や改善点等	重要業績評価指標 KPI (2)	達成率	20.0%	35.0%	55.0%	70.0%	-	日本遺産や伊勢街道、雛祭などが企画できている。一方で、着地型観光までのものにはできていない。
			達成状況評価	D	D	D	C	X	
達成率＝重要業績評価指標の実績値÷重要業績評価指標の目標値 達成状況評価 A：既達成（100%以上） B：概ね順調（80%以上100%未満） C：努力が必要（60%以上80%未満） D：あまり順調ではない（60%未満） X：当該年度の実績値なし									
<p>団体旅行誘致促進事業においては、催行人数は8,008人と独自に設定した目標値8,700人に、桜の開花が早かったことによるツアーの中止などが理由で達しなかった。また、観光新規商品のメニューについては、地域固有の歴史文化、自然などの資源を活かした体験型・交流型ツアーを企画し、インバウンドにも対応したものとしたい。</p> <p>民宿や民泊等の誘致については、大型の一軒家が多い宇陀市においては民泊に多くの潜在能力が潜んでいると考えられることから調査等を行い、先進的な活動による実績を上げている飛鳥ニューツーリズムとも協働し、宿泊および民家ステイ等の滞在型観光による誘客を行っていく。</p>									
策定委員会の意見等									

宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略 施策評価シート

分野		しごと	政策				2. 地域資源を活かした観光戦略																								
Plan	具体的な施策	健幸都市宇陀ならではのスポーツツーリズムの推進																													
	具体的な施策の重要業績評価指標 (KPI)	指標名	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (平成31年度)	KPI所管課																									
		重要業績評価指標 KPI(1)	観光消費額	百万円	3,812.0	4970.0	商工観光課																								
Do	重要業績評価 (KPI) の実績値	年度	策定時	H27	H28	H29	H30	H31	単位	補足説明																					
		重要業績評価指標 KPI(1)	3,812.0	3,923.0	4,278.0	4,285.3	4,289.8	-	百万円	毎年課で実施している調査の結果を基にする。																					
<p>観光消費額</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><td>策定時</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td><td>H31</td></tr> <tr><th>消費額 (百万円)</th><td>3,812.0</td><td>3,923.0</td><td>4,278.0</td><td>4,285.3</td><td>4,289.8</td><td>0.0</td></tr> <tr><th>目標値 (百万円)</th><td colspan="6">4,970.0</td></tr> </table>											年度	策定時	H27	H28	H29	H30	H31	消費額 (百万円)	3,812.0	3,923.0	4,278.0	4,285.3	4,289.8	0.0	目標値 (百万円)	4,970.0					
年度	策定時	H27	H28	H29	H30	H31																									
消費額 (百万円)	3,812.0	3,923.0	4,278.0	4,285.3	4,289.8	0.0																									
目標値 (百万円)	4,970.0																														
Check	実施している事業の概要	事業の概要							事業の担当課																						
		<p>大和高原スポーツツーリズム推進プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 還暦野球推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・宇陀市の涼しい気候を活かしたスポーツツーリズムを推進するために、リピート交流人口の増加と町おこしを兼ねて大会を開催し、継続的な経済効果、安定的な交流人口の増加を図る また、企業と連携して取り組みを進めることで、更なるPR効果を図る ・還暦野球の開催を通して、還暦野球のまち・健幸都市ウェルネスシティの全国的なPRを図る ■ 自転車のまちづくり事業 <ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり、体力づくりのツールとして、自転車が人気になってきていることや、平成27年度に近畿高等学校自転車競技大会の開催を契機に、『自転車のまちづくり』を目指し、競技看板等の設置を行う ・実行委員会を組織し、高等学校競技のみならず、様々なカテゴリーの競技やサイクリング大会の誘致、自転車交通安全教室の開催など、“自転車のまち・奈良・宇陀”と認知されるよう全国に発信する ・自転車のまちづくりとしてのサイクリングロード・サイクルステーションの整備を図る ■ 登山道・ハイキングルートの整備 <ul style="list-style-type: none"> ・東部振興の拠点を目指して、四季の風薫る宇陀市の中で、地域資源である自然環境を生かした、登山・ハイキングをはじめとするスポーツツーリズムの一層の推進を目指す 							商工観光課																						
Action	今後の課題や改善点等	年度	H27	H28	H29	H30	H31	当該年度の達成状況に関する要因等																							
		重要業績評価指標 KPI(1)	達成率	78.9%	86.1%	86.2%	86.3%	-	観光客数に比例し、増加した。																						
達成状況評価		達成状況評価	C	B	B	B	X																								
<small>達成率=重要業績評価指標の実績値÷重要業績評価指標の目標値 達成状況評価 A: 既達成 (100%以上) B: 概ね順調 (80%以上100%未満) C: 努力が必要 (60%以上80%未満) D: あまり順調ではない (60%未満) X: 当該年度の実績値なし</small>																															
スポーツツーリズム関連イベント参加人数は、新たなスポーツ全国大会の誘致により6,674人と独自に設定した目標値5,000人を超えることができた。特に還暦野球推進事業は、市内外でも大きな話題となり、メディア等でも大きく取り上げられたり、順調に誘客数を伸ばしている。今後も現状の取組みを継続したい。 また、スポーツツーリズムの中でも、「ハイキング、ウォーキング、登山」等による誘客を図るため、統一的な看板の整備を行っていききたい。																															
策定委員会の意見等																															

宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略 施策評価シート

分野		しごと	政策																											
			2. 地域資源を活かした観光戦略																											
P l a n	具体的な施策	宇陀のおもてなし、農家レストラン・農家民宿等の支援																												
	具体的な施策の重要業績評価指標 (KPI)	指標名	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (平成31年度)	KPI所管課																								
		重要業績評価指標 KPI(1)	飲食店・民宿・店舗等数 (新規出店数) 【累計】	件	0	10	まちづくり支援課																							
D o o	重要業績評価 (KPI) の実績値	年度	策定時	H27	H28	H29	H30	H31	単位	補足説明																				
		重要業績評価指標 KPI(1)	0	0	0	6	16	-	件	空き家活用推進事業補助金交付決定通知者数																				
		<p>件 飲食店・民宿・店舗等数 (新規出店数) 【累計】</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><td>策定時</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td><td>H31</td></tr> <tr><th>実績値</th><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>6</td><td>16</td><td>0.0</td></tr> <tr><th>目標値</th><td colspan="6">10</td></tr> </table>										年度	策定時	H27	H28	H29	H30	H31	実績値	0	0	0	6	16	0.0	目標値	10			
年度	策定時	H27	H28	H29	H30	H31																								
実績値	0	0	0	6	16	0.0																								
目標値	10																													
C h e c k	実施している事業の概要	事業の概要						事業の担当課																						
		<p>・市内で農家レストラン・農家民宿・民泊に取り組む団体や個人に対する側面からの支援、農業研修生に対する空き家を活用してもらえよう支援を検討する (初年度活動運転資金補助、空き家・空き店舗等の改修工事補助等)</p> <p>・各団体間で連携した取り組みを推進し、地域間競争力を産み出し、全体のレベルアップを図る</p> <p>・農業・薬草事業における成功事例のメディア・FBを通じて発信し、新たな農家レストラン・農家民宿等の起業者を支援する</p> <p>・起業家育成循環事業や空き家等の活用事業の積極的な展開により、店舗等の増加を図る</p>						まちづくり支援課																						
C h e c k	重要業績評価の達成状況	年度	H27	H28	H29	H30	H31	当該年度の達成状況に関する要因等																						
		重要業績評価指標 KPI(1)	達成率	0.0%	0.0%	60.0%	160.0%	-	移住者から移住者に対して空き家の情報提供が行われるというネットワークができつつあり、認知度の向上に繋がっている。																					
			達成状況評価	D	D	C	A	X																						
<small>達成率=重要業績評価指標の実績値÷重要業績評価指標の目標値 達成状況評価 A: 既達成 (100%以上) B: 概ね順調 (80%以上100%未満) C: 努力が必要 (60%以上80%未満) D: あまり順調ではない (60%未満) X: 当該年度の実績値なし</small>																														
A c t i o n	今後の課題や改善点等	<p>飲食店・民宿・店舗等数 (新規出店数) については、空き家活用改修補助金により、商業目的での利活用を目的としながら、空き家の解消及び有効活用に繋がっており、大きな成果を挙げていると言える。また、移住に伴う転入者の増加や地域活性化等の様々な波及効果も生んでいるため、予算の範囲内ではあるが、有効に活用してもらえよう進めるとともに、継続して市内で店舗経営できているかの状況確認も行っていきたい。</p>																												
策定委員会の意見等																														

宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略 施策評価シート

分野		しごと	政策								
			2. 地域資源を活かした観光戦略								
P l a n	具体的な施策	色彩豊かな宇陀づくり									
	具体的な施策の重要業績評価指標(KPI)	指標名	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (平成31年度)	KPI所管課					
		重要業績評価指標 KPI(1)	観光消費額	百万円	3,812.0	4970.0	商工観光課				
D o o	重要業績評価(KPI)の実績値	年度	策定時	H27	H28	H29	H30	H31	単位	補足説明	
		重要業績評価指標 KPI(1)	3,812.0	3,923.0	4,278.0	4,285.3	4,289.8	-	百万円	毎年課で実施している調査の結果を基にする。	
		<p>観光消費額</p> <p>百万円</p> <p>目標値4,970.0</p> <p>3,812.0 3,923.0 4,278.0 4,285.3 4,289.8 0.0</p> <p>策定時 H27 H28 H29 H30 H31</p>									
D o o	実施している事業の概要	事業の概要							事業の担当課		
		かえで植樹推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 約1,200種類、3,000本の世界的にも類のない収集量を誇る「奈良カエデの郷ひらら」の認知度向上を目指すとともに、カエデの苗を参加者、施設利用者等に配付し、色彩豊かな宇陀市を目指す 							商工観光課	
C h e c k	重要業績評価の達成状況	事業の概要							事業の担当課		
		宇陀四季彩推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ■観光地における自然環境の保護及び植栽 <ul style="list-style-type: none"> 四季折々の花の植栽等を行い、一年を通じた彩り美しい宇陀の観光地を形成するとともに、観光地の自然環境を獣害防護柵等で保護する ■ライトアップ等夜間イベントの拡充 <ul style="list-style-type: none"> 既存のライトアップイベント等を拡充し、自然と環境を活かした新たな観光イベントにより、夜間の誘客拡大、宿泊推進を図る ■自然環境や観光地のブランドをいかした着地商品の造成 <ul style="list-style-type: none"> 観光地がもつブランド力の向上を目指し、自然環境を活かした着地型商品の造成をおこなう 							商工観光課	
C h e c k	重要業績評価の達成状況	年度	H27	H28	H29	H30	H31	当該年度の達成状況に関する要因等			
		重要業績評価指標 KPI(1)	達成率	78.9%	86.1%	86.2%	86.3%	-			
		達成状況評価	C	B	B	B	X				
達成率＝重要業績評価指標の実績値÷重要業績評価指標の目標値 達成状況評価 A：既達成（100%以上） B：概ね順調（80%以上100%未満） C：努力が必要（60%以上80%未満） D：あまり順調ではない（60%未満） X：当該年度の実績値なし											
A c t i o n	今後の課題や改善点等	宇陀四季彩推進事業などの複数の事業の展開により、ライトアップの認知度が向上する等しており、桜の開花が早かったことや週末の天候不順による影響は受けたものの、市内観光客数は140.6万人となった。今後も、現状の取組みを継続する。									
		奈良カエデの郷ひららでの事業展開により、インバウンドが増加している。宿泊施設も地域経済循環創造事業補助金を活用し、10名程度が宿泊できる施設に改修する予定である。									
策定委員会の意見等											

宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略 施策評価シート

分野	しごと	政策	3. 地場産業等への支援による仕事づくり						
具体的な施策		未来に継承したい宇陀の地場産業等への支援							
Plan	具体的な施策	指標名	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (平成31年度)	KPI所管課			
	重要業績評価指標 KPI(1)	進出企業数〔累計〕	件	1	5	産業企画課			
	重要業績評価指標 KPI(2)	市内事業所の創業件数〔累計〕	件	1	5	産業企画課			
	重要業績評価指標 KPI(3)	市内伝統産業後継者数〔累計〕	人	0	5	商工観光課			
Do	年度	策定時	H27	H28	H29	H30	H31	単位	補足説明
	重要業績評価指標 KPI(1)	1	0	1	1	1	-	件	行政が関与した進出企業の件数
	重要業績評価指標 KPI(2)	1	1	1	1	2	-	件	本市の創業支援活用件数
	重要業績評価指標 KPI(3)	0	0	0	0	0	-	人	毎年課で実施している調査の結果を基にする。
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>進出企業数〔累計〕</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>市内事業所の創業件数〔累計〕</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>市内伝統産業後継者数〔累計〕</p> </div> </div>									
		事業の概要						事業の担当課	
企業立地推進事業		<ul style="list-style-type: none"> 企業立地手続きの簡素化、迅速化を図るための窓口一元化及び企業が進出、既存企業が増設しやすい体制を整備し、企業のニーズにあった支援策を検討する 企業目的に適合した土地の造成を実施する等、受け入れ環境の整備を図る 地域経済循環創造事業を推進し、「あと一歩」で実現できるような地域活性化に資する事業について支援を図る 						産業企画課	
商品企画支援事業		<ul style="list-style-type: none"> 市内の農産物や加工品等を大都市圏の百貨店や大手スーパー等と継続して取引を行っていくため、商品企画やパッケージの開発、様々な相談等により市内事業者を支援し、地域所得の向上を図る 						産業企画課	
うだチャレンジアシスト補助金事業		<ul style="list-style-type: none"> 市内事業者が行う自社製品の販路拡大事業に対し、その経費の一部を補助することで、市産業の活性化を図る 						産業企画課	
中小企業等施設改修・設備投資補助金		<ul style="list-style-type: none"> 施設改修や設備投資に対して補助を行うことで、市産業の活性化を図る 						産業企画課	
宇陀市伝統技術後継者育成事業		<ul style="list-style-type: none"> 奈良県と宇陀市の地場産業に認定されている毛皮革産業や草木染め等をはじめとする伝統産業の後継者を全国また市内より募集し、それぞれの事業者とマッチングさせ支援、産業の安定化、発展及び継承を図る 						商工観光課	
創業・既存企業等支援ネットワーク事業		<ul style="list-style-type: none"> 奈良県立大学・宇陀商工会・市内金融機関（南都銀行・大和信用金庫・JAならけん）とネットワークを構築するとともに、創業支援計画を策定し、包括的に創業者や既存企業・個人商店等を支援していくとともに、各種セミナーの開催や、宇陀市独自のクラウドファンディング等の支援も検討する 						産業企画課	
アントレプレナー（起業家）育成循環事業		<ul style="list-style-type: none"> 奈良県、宇陀市、ロート製薬による「大和高原の魅力ある仕事づくりに関する連携協定」を締結したことで、3者の連携のもと、市の地域資源を活用した食と農を中心とするプロジェクトを立ち上げ、地域おこし協力隊制度を活用し、起業家を全国から公募し、育成・支援をする 奈良県、ロート製薬とともに、事業の拠点となる施設の整備を図っていく 市内での起業に向けて、起業支援メニューの充実及び空き家空き店舗事業やチャレンジショップ等との連携を進める 						企画課・産業企画課	

		年度					当該年度の達成状況に関する要因等		
		H27	H28	H29	H30	H31			
Check	重要業績評価指標 KPI (1)	達成率	0.0%	20.0%	20.0%	20.0%	-		
		達成状況 評価	D	D	D	D	X		
	重要業績評価指標 KPI (2)	達成率	20.0%	20.0%	20.0%	40.0%	-		ネクストコモンズラボ事業における仕事づくり 推進隊の米田氏が創業した「奥大和ビール」が 該当
		達成状況 評価	D	D	D	D	X		
	重要業績評価指標 KPI (3)	達成率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-		
		達成状況 評価	D	D	D	D	X		
達成率＝重要業績評価指標の実績値÷重要業績評価指標の目標値 達成状況評価 A：既達成（100%以上） B：概ね順調（80%以上100%未満） C：努力が必要（60%以上80%未満） D：あまり順調ではない（60%未満） X：当該年度の実績値なし									
Action	<p>進出企業数については、テレワーク、サテライトオフィスの調査を実施する予定であり、公共施設の利活用を絡めながら、小規模でも事業者の誘致を進める。</p> <p>市内事業所の新規創業については、地域おこし協力隊や新規就農者も含め、新たに市内にやってきた方々の支援を展開していきたい。ネクストコモンズラボ事業における起業家も創業しており、積極的に連携し、創業件数の増加に繋げていきたい。</p> <p>市内伝統産業後継者数については、経済産業省の補助も受けながら研修会の募集を実施しているが、興味を示す人が少ない。地場産業の維持発展のためにも、今後も引き続き、募集活動をはじめ展開していく。</p>								
	今後の課題や改善点等								
策定委員会の意見等									

宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略 施策評価シート

	分野	しごと	政策	3. 地場産業等への支援による仕事づくり																				
P l a n	具体的な施策	ICT等を活用し、宇陀の産業情報の発信や特産品等をPR販売																						
	具体的な施策の重要業績評価指標(KPI)	指標名	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (平成31年度)	KPI所管課																		
	重要業績評価指標 KPI(1)	ポータルサイト利用事業所	所	0	60	産業企画課																		
D o c k	重要業績評価(KPI)の実績値	年度	策定時	H27	H28	H29	H30	H31	単位	補足説明														
		重要業績評価指標 KPI(1)	0	0	0	0	0	-	所															
	<p style="text-align: center;">ポータルサイト利用事業所</p> <p style="text-align: center;">目標値60</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <th>年度</th> <td>策定時</td> <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>H31</td> </tr> <tr> <th>実績値</th> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table>											年度	策定時	H27	H28	H29	H30	H31	実績値	0	0	0	0	0
年度	策定時	H27	H28	H29	H30	H31																		
実績値	0	0	0	0	0	0																		
実施している事業の概要	事業の概要								事業の担当課															
	ICTを活用した中小企業・個人店舗等情報提供事業	<ul style="list-style-type: none"> 国、県、市及びその他の支援機関の産業情報を一元化する情報ポータルサイトを立ち上げる 							産業企画課															
	特産品・名産品PR事業	<ul style="list-style-type: none"> 市内の特産品や名産品、観光情報やイベント情報の年間を通じたPR、ものづくり体験等を通じて、インターネット販売の促進、販路拡大及び知名度の向上を図り、宇陀市への来訪者を増やすとともに、地域所得の向上、産業の活性化を図る 							産業企画課															
C h e c k	重要業績評価の達成状況	年度	H27	H28	H29	H30	H31	当該年度の達成状況に関する要因等																
		重要業績評価指標 KPI(1)	達成率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-	中小企業支援のためのポータルサイトを立ち上げており、メーリングリストで国・県の補助金情報を提供していく。															
		達成状況評価	D	D	D	D	X																	
<small>達成率＝重要業績評価指標の実績値÷重要業績評価指標の目標値 達成状況評価 A：既達成（100%以上） B：概ね順調（80%以上100%未満） C：努力が必要（60%以上80%未満） D：あまり順調ではない（60%未満） X：当該年度の実績値なし</small>																								
A c t i o n	今後の課題や改善点等	<p>中小企業支援ポータルサイト利用事業所については、平成30年度末にポータルサイトを立ち上げたため0件ではあるが、今後は中小企業がポータルサイトを積極的に活用し、国・県からの補助金を受けながら、事業を進めていってもらえるようにしたい。</p> <p>特産品・名産品等PR事業においては、情報についても逐次更新を図り、事業所がタイムリーに情報を得られるようにしたい。その為にも、ポータルサイトから市のHPへのリンクも考えていきたい。一方で、新たな情報をすぐに更新していくとなると、専任の担当が必要となる課題もある。</p>																						
策 定 委 員 会 の 意 見 等																								

宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略 数値目標評価シート

基本目標		ひと 暮らしやすく交流が盛んなまちづくり									
Plan	具体的な施策の重要業績評価指標（KPI）		指標名	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (平成31年度)	KPI所管課				
		重要業績評価指標 KPI (1)	合計特殊出生率		0.90	1.40	市民課				
		重要業績評価指標 KPI (2)	人口移動（社会減）	人/年	300	150	市民課				
Do	重要業績評価（KPI）の実績値	年度	策定時	H27	H28	H29	H30	H31	単位	補足説明	
		重要業績評価指標 KPI (1)	0.90	0.93	1.11	1.00	0.86		-		
		重要業績評価指標 KPI (2)	300	385	245	205	321		人/年		
		<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>合計特殊出生率</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>人口移動（社会減）</p> </div> </div>									
Check	重要業績評価の達成状況	年度	H27	H28	H29	H30	H31	当該年度の達成状況に関する要因等			
		重要業績評価指標 KPI (1)	達成率	66.4%	79.3%	71.4%	61.4%	-	婚姻件数の減少や出生時の母の年齢が45歳以上の方が増加しているなどの状況が背景にある。		
			達成状況評価	C	C	C	C	X			
		重要業績評価指標 KPI (2)	達成率	39.0%	61.2%	73.2%	46.7%	-			
達成状況評価	D		C	C	D	X					
達成率＝重要業績評価指標の実績値÷重要業績評価指標の目標値 達成状況評価 A：既達成（100%以上） B：概ね順調（80%以上100%未満） C：努力が必要（60%以上80%未満） D：あまり順調ではない（60%未満） X：当該年度の実績値なし											
Action	今後の課題や改善点等	<p>総合戦略に取り組むにあたっての最重要課題とも言える合計特殊出生率の向上と、社会減の抑制であるが、昨今の社会潮流等の外的要因もあり、厳しいものとなっている。しかし、本数値目標については、総合戦略の取り組みが数年後に成果として現れてくるものとも言える。</p> <p>総合戦略での政策である「暮らしやすい宇陀市への移住定住の促進強化」、「結婚・出産・子育ての切れ目のない支援の充実」・「子どもが心身ともに健やかに成長する教育環境の充実」等については、今後も課題として取り組んでいく必要がある。</p>									
		策定委員会の意見等									

宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略 施策評価シート

分野		ひと	政策	1. 暮らしやすい宇陀市への移住・定住の促進強化						
P l a n	具体的な施策	働きながら住み続けられるまちの推進								
	具体的な施策の重要な業績指標(KPI)	指標名	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (平成31年度)	KPI所管課				
		重要業績評価指標 KPI(1)	移住相談件数	件	60	120	まちづくり支援課			
		重要業績評価指標 KPI(2)	空き家情報バンク登録件数	件	20	60	まちづくり支援課			
重要業績評価指標 KPI(3)	空き家情報バンク成約数	件	7	50	まちづくり支援課					
D o o	重要業績評価(KPI)の実績値	年度	策定時	H27	H28	H29	H30	H31	単位	補足説明
		重要業績評価指標 KPI(1)	60	60	105	86	111	-	件	窓口及び電話による移住相談件数
		重要業績評価指標 KPI(2)	20	20	28	34	27	-	件	市と協定を締結している宅建業者からの申請件数
		重要業績評価指標 KPI(3)	7	10	17	15	16	-	件	年度内における成約件数
		事業の概要							事業の担当課	
空き家・空き店舗等の活用事業		<ul style="list-style-type: none"> ・改修補助金により、空き家・空き店舗等を商業目的での利活用に繋げる ・起業セミナーの開催や、ICT等の積極的な活用により、空き家・空き店舗等の活用に繋げる 							まちづくり支援課	
女性のための就業支援事業		<ul style="list-style-type: none"> ・生産年齢人口が減少していく中で、意欲のある女性が活躍できる環境を整備していくことは、労働力確保の観点のみならず、経済を活性化する観点からも不可欠な課題となっている そのため、女性の能力を最大限発揮できるよう、地域の実情に合わせた女性の活躍促進を図るため、就労に向けた支援を行う 							人権推進課	
空き家情報バンク事業		<ul style="list-style-type: none"> ・所有者からの物件情報を市と協定を結んだ宅建業者が確認し、市内外の希望者に市HPを通じて情報発信し、空き家の有効活用を図る また、登録者または購入者に対して、家財道具等の処分費補助を行う 							まちづくり支援課	
定住促進奨励金交付事業		<ul style="list-style-type: none"> ・市外からのUIJターン者の転入促進と、市民の転出を抑制し定住化を図るとともに、活力ある地域づくりを支援するため、市内での住宅取得者が一定の要件を満たせば定住促進奨励金(市内流通商品券)を交付する 							まちづくり支援課	
榛原駅周辺若者定住プロジェクト		<ul style="list-style-type: none"> ・県とのまちづくり連携協定等と連携して、公有地・民有地の有効活用も含めたまちづくりを構想する(例:複合図書館・チャレンジショップ・民間デベロッパーやミニ開発等) 							まちづくり推進課 他	
子育て世代定住支援事業		<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代(18歳までの子どもがいる世帯)の転入転居を支援するため、定住促進奨励金に加えて、18歳以下の子どもがいる世帯に対して奨励金(市内流通商品券)を交付する 							まちづくり支援課	
宇陀の魅力発信事業		<ul style="list-style-type: none"> ・移住・定住の促進に向けて、ICT・メディア等の媒体を積極的に活用し、宇陀の魅力を発信する事業メニュー例:移住者の声を集めた「移住定住PR冊子」の作成 等 							まちづくり支援課	
宇陀市産木材を活用した市営住宅等の建設		<ul style="list-style-type: none"> ・宇陀市産木材を活用した市営住宅等の建設、建替え事業を進め、子育て世代等の定住促進に寄与する 							公営住宅課 農林課 他	

		年度					当該年度の達成状況に関する要因等	
		H27	H28	H29	H30	H31		
Check	重要業績評価指標 KPI (1)	達成率	50.0%	87.5%	71.7%	92.5%	-	住民間での口コミが広まりつつあり、問合せに繋がっているとの情報を得ている。
		達成状況評価	D	B	C	B	X	
	重要業績評価指標 KPI (2)	達成率	33.3%	46.7%	56.7%	45.0%	-	宅建業者を介している（売買に耐えられる物件が対象）ため、そもそもの物件に限られるほか、個人の財産を貸すという意識が浸透していないことも背景にあると思われる。
		達成状況評価	D	D	D	D	X	
	重要業績評価指標 KPI (3)	達成率	20.0%	34.0%	30.0%	32.0%	-	宅建業者を介している（売買に耐えられる物件が対象）ため、そもそもの物件に限られるほか、個人の財産を貸すという意識が浸透していないことも背景にあると思われる。
		達成状況評価	D	D	D	D	X	
達成率＝重要業績評価指標の実績値÷重要業績評価指標の目標値 達成状況評価 A：既達成（100%以上） B：概ね順調（80%以上100%未満） C：努力が必要（60%以上80%未満） D：あまり順調ではない（60%未満） X：当該年度の実績値なし								
Action	<p>移住相談件数については、総合戦略取り組み時と比べ、約倍増しており、宇陀市への移住に対する興味が高まっていることが窺える。環境が良く災害も少なく不便さを感じさせない等の声もあがっており、今後は、相談から実際に移住に繋がられるように、些細な相談でも耳を傾けていく。</p> <p>空き家情報バンクの登録においては、不動産業者との連絡調整がうまく機能した（提携業者を1社増やしている）。また、登録件数を増やすため、税務課との協力により、県外在住者に固定資産税納税通知書に空き家情報バンクのチラシを封入している。今後空き家が増えてくると言われている中で、まちづくり協議会等の様々な組織と連携し、空き家対策に講じていきたい。</p> <p>空き家情報バンクの成約件数についても、相談件数は一定数となっているが、成約に繋がられていない。今後の方策を検討する必要がある。</p>							
	策定委員会の意見等							

宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略 施策評価シート

	分野	ひと	政策	2. 結婚・出産・子育ての切れ目のない支援の充実							
Plan	具体的な施策	婚活支援イベント等の充実									
	具体的な施策の重要な業績指標(KPI)	指標名	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (平成31年度)	KPI所管課					
		重要業績評価指標 KPI(1)	婚活イベント成婚者数【累計】	組	1	10	まちづくり支援課				
Do	重要業績評価指標(KPI)の実績値	年度	策定時	H27	H28	H29	H30	H31	単位	補足説明	
		重要業績評価指標 KPI(1)	1	1	1	1	1	-	組	当市の婚活イベントにてカップル成立された方で成婚された組数	
	<p>組 婚活イベント成婚者数【累計】</p> <p>目標値10</p> <p>1 1 1 1 1 0</p> <p>策定時 H27 H28 H29 H30 H31</p>										
Do	実施している事業の概要	事業の概要							事業の担当課		
		同窓会開催補助事業 (アタック25)	・同窓会を通じて故郷宇陀市を再認識し、同世代のネットワークの形成を目指し、再会による出会いの場を創出するために、同窓会の開催に対して補助を行う							まちづくり支援課	
		結婚支援事業 ~宇陀カップリングパーティー~	・結婚支援イベントを開催し、カップルの成立と市内に住む夫婦の増加を目指す							まちづくり支援課	
Check	重要業績評価の達成状況	年度	H27	H28	H29	H30	H31	当該年度の達成状況に関する要因等			
		重要業績評価指標 KPI(1)	達成率	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	-	成婚の際の支援金事業で数を把握しており、正確な実態やカップルの成立までは把握しきれていない。		
	達成状況評価	D	D	D	D	X					
<p>達成率=重要業績評価指標の実績値÷重要業績評価指標の目標値</p> <p>達成状況評価 A: 既達成(100%以上) B: 概ね順調(80%以上100%未満) C: 努力が必要(60%以上80%未満) D: あまり順調ではない(60%未満) X: 当該年度の実績値なし</p>											
Action	今後の課題や改善点等	<p>同窓会開催補助事業においては、同窓会の開催数が少なかったこともあり、参加者は30名程度であった。同窓会としての再会による出会いの場を創出するとともに、宇陀市の郷土愛の醸成により、Uターンを考える第1歩にも繋げていきたい。</p> <p>結婚支援事業においては、市民の参加率が20%台と低く、特に女性の参加が少ない現状がある。主催者との話し合いを密にし、対策を検討する。今後は、開催団体を2団体から4団体に増やすことになるので、引き続き情報発信に努め、婚約数や出生数が減少している中で、行政として可能な範囲での支援をしていく。</p>									
策定委員会等の意見等											

宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略 施策評価シート

	分野	ひと	政策	2. 結婚・出産・子育ての切れ目のない支援の充実																											
Plan	具体的な施策	誰もが子どもを産みやすい環境の充実																													
	具体的な施策の重要な業績評価指標 (KPI)	指標名	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (平成31年度)	KPI所管課																									
		重要業績評価指標 KPI(1)	出生届け出件数	件	144	175	市民課																								
Do	重要業績評価 (KPI) の実績値	年度	策定時	H27	H28	H29	H30	H31	単位	補足説明																					
		重要業績評価指標 KPI(1)	144	143	146	118	116	-	件																						
	<p>出生届け出件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>策定時</td> <td>144</td> <td>175</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>143</td> <td>175</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>146</td> <td>175</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>118</td> <td>175</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>116</td> <td>175</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>0.0</td> <td>175</td> </tr> </tbody> </table>											年度	実績値	目標値	策定時	144	175	H27	143	175	H28	146	175	H29	118	175	H30	116	175	H31	0.0
年度	実績値	目標値																													
策定時	144	175																													
H27	143	175																													
H28	146	175																													
H29	118	175																													
H30	116	175																													
H31	0.0	175																													
Check	実施している事業の概要	事業の概要							事業の担当課																						
		<p>出産祝い金支給事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 新生児の誕生日を祝い、健やかな成長を願って祝いの品（市内流通商品券）を贈る <p>一般不妊治療助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 一般不妊治療に要する費用の一部を助成し、不妊治療を行っている市民の経済的負担を軽減させ、出生を促し、若年層の定住促進に繋げる 						<p>こども未来課</p> <p>健康増進課</p>																							
Action	今後の課題や改善点等	年度	H27	H28	H29	H30	H31	当該年度の達成状況に関する要因等																							
		重要業績評価指標 KPI(1)	達成率	81.7%	83.4%	67.4%	66.3%	-	人口減少に伴い、出生数も減少している。生産年齢人口の減少も大きく影響しており、様々な要因が絡み合っている。																						
	達成状況評価	B	B	C	C	X																									
<p>達成率＝重要業績評価指標の実績値÷重要業績評価指標の目標値</p> <p>達成状況評価 A：既達成（100%以上） B：概ね順調（80%以上100%未満） C：努力が必要（60%以上80%未満） D：あまり順調ではない（60%未満） X：当該年度の実績値なし</p>																															
<p>出生数については、令和元年度の4～6月までの出生数が、21人となっており、今年度には100人を下回る可能性もある。減少していくことについては、一筋縄では解決できるものではないが、子どもを産みやすい環境作りをはじめ、様々な施策を講じていく。</p> <p>具体的な事業としてあがっている出産祝い金支給事業については、申請者に対して速やかに給付できており、今後も子育て世代の経済的負担の軽減と定着促進を図る。一般不妊治療助成事業については、平成29年度の20人に比べ減少した。今後は不育症も含めて啓発していく。</p>																															
策定委員会の意見等																															

宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略 施策評価シート

分野		ひと	政策	2. 結婚・出産・子育ての切れ目のない支援の充実						
Plan	具体的な施策	子育て支援の充実								
	具体的な施策の重要な業績指標(KPI)	指標名	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (平成31年度)	KPI所管課				
		重要業績評価指標 KPI(1)	子育て支援センター利用者数	人	6,700	7,500	こども未来課			
		重要業績評価指標 KPI(2)	ファミリーサポートセンター活動件数	件	130	250	こども未来課			
重要業績評価指標 KPI(3)	一時預かり利用者数	人	1,350	1,500	こども未来課					
Do	重要業績評価(KPI)の実績値	年度	策定時	H27	H28	H29	H30	H31	単位	補足説明
		重要業績評価指標 KPI(1)	6,700	7,450	8,397	9,434	9,345	-	人	子育て支援センターにおける実績
		重要業績評価指標 KPI(2)	130	120	103	59	58	-	件	サポーター派遣回数58件 (派遣総数143名)
		重要業績評価指標 KPI(3)	1,350	1,394	1,522	1,058	1,372	-	人	市内保育園(所)、こども園における一時的な保育の実績
実施している事業の概要	事業の概要		事業の担当課							
	<p>便利な田舎～宇陀のレシビ事業～</p> <ul style="list-style-type: none"> ■こんにちは赤ちゃん訪問事業 <ul style="list-style-type: none"> ・生後4ヶ月までの乳児がいるすべての家庭に、助産師もしくは保健師が訪問し、育児や子育て支援についての相談を行う ■ファーストバースデー祝い品事業 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの1歳の誕生日を祝い、絵本を介した親子のふれあい及び幼児期から本に親しむ習慣が生まれるよう絵本を贈る ■ベビーシート貸与事業 <ul style="list-style-type: none"> ・新生児から6ヶ月未満の乳児を保護擁護している方を対象にベビーシートを貸与し、乳児の安全と保護者の経済的負担を軽減させる ■ぴかぴか1年生応援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世帯による教育支援として、子育て家庭の経済的負担を軽減するため、小学校及び中学校入学を迎える家庭に市内流通商品券を贈る ■トリプルチルドレン事業 <ul style="list-style-type: none"> ・多子世帯による子育て・教育支援として、子どもの生活の安定や福祉の増進を図るため、多子世帯家庭に市内流通商品券を贈る 	こども未来課								
	ファミリーサポートセンター事業	・育児のしやすい子育て家庭に向け、子育てを地域で相互援助し、安心して子どもを産み育てることができる支援を行う							こども未来課	
	子どもに育てられる地域づくり～地域子育てサポート事業～	・まちづくり協議会等が中心となり、育児のしやすい地域づくりと地域の子どもに体験事業を通じ地域間の交流と学びの場を提供する							-	
	病後児保育事業	・子どもが病気の回復期にあり、保育所等が利用できず、保護者も就労等で保育できない場合の保育を行う							こども未来課	
一時預かり事業	・保護者の私用等により一時的に家庭で保育ができない場合、一時的に保育を行う							こども未来課		

		年度	52.50%	63%	162%	H30	H31	当該年度の達成状況に関する要因等
		重要業績評価の達成状況	重要業績評価指標 KPI (1)	達成率	99.3%	112.0%	125.8%	
達成状況評価	B			A	A	A	X	
重要業績評価指標 KPI (2)	達成率		48.0%	41.2%	23.6%	23.2%	-	各種事業において、ファミリーサポート事業の案内は行っているものの、まだまだ他人に預けるとい抵抗があり、家族や知人に預けるケースが多いことが要因
	達成状況評価		D	D	D	D	X	
重要業績評価指標 KPI (3)	達成率		92.9%	101.5%	70.5%	91.5%	-	本年4月実施の『子育て支援に関するニーズ調査』結果では、就労している母親の割合が7割となり、こども園等に預ける家庭が多い。又、近年の少子化に伴い未就園児が少なくなったことが要因
	達成状況評価		B	A	C	B	X	
達成率＝重要業績評価指標の実績値÷重要業績評価指標の目標値 達成状況評価 A：既達成（100%以上） B：概ね順調（80%以上100%未満） C：努力が必要（60%以上80%未満） D：あまり順調ではない（60%未満） X：当該年度の実績値なし								
Action	今後の課題や改善点等	<p>子育て支援センターについては、すこやかルームでは5,308人、つどいの広場（出前保育）では531人の住民に利用されており、今後も地域の子育ての支援機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進する。</p> <p>ファミリーサポートセンター事業については、サポーター派遣回数58件（派遣総数143名）となっており、今後も支援の必要な家庭に適切なサービスを提供していく。</p> <p>一時保育事業については、多様化する保育需要に対応するため、断続的又は緊急若しくは一時的に保育を必要とする児童に対し、一時的な保育を実施していく。なお、今後の継続的な事業実施においては保育士の確保が必要になるとと思われる。</p>						
		策定委員会の意見等						

宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略 施策評価シート

分野		ひと	政策	3. 子どもが心身ともに健やかに成長する教育環境の充実					
具体的な施策		夢を育む教育環境の充実							
Plan (KPI)	指標名	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (平成31年度)	KPI所管課				
	重要業績評価指標 KPI(1)	預かり保育利用者数	人	5,000	6,000	こども未来課			
	重要業績評価指標 KPI(2)	自尊意識・地域とのかかわり等を肯定的に答えた児童生徒の割合「自分の良い所」(小学生)	%	67.6	80.2	教育総務課			
	重要業績評価指標 KPI(3)	自尊意識・地域とのかかわり等を肯定的に答えた児童生徒の割合「将来の夢や目標」(小学生)	%	83.6	92.0	教育総務課			
	重要業績評価指標 KPI(4)	自尊意識・地域とのかかわり等を肯定的に答えた児童生徒の割合「地域の行事参加」(小学生)	%	75.3	76.1	教育総務課			
	重要業績評価指標 KPI(5)	自尊意識・地域とのかかわり等を肯定的に答えた児童生徒の割合「自分の良い所」(中学生)	%	54.2	67.3	教育総務課			
	重要業績評価指標 KPI(6)	自尊意識・地域とのかかわり等を肯定的に答えた児童生徒の割合「将来の夢や目標」(中学生)	%	66.8	74.1	教育総務課			
	重要業績評価指標 KPI(7)	自尊意識・地域とのかかわり等を肯定的に答えた児童生徒の割合「地域の行事参加」(中学生)	%	42.9	55.2	教育総務課			
年度		策定時	H27	H28	H29	H30	H31	単位	補足説明
重要業績評価指標 KPI(1)	5,000	5,703	4,869	5,063	4,790		人	市内幼稚園・こども園の実績による。	
重要業績評価指標 KPI(2)	67.6	75.2	67.6	71.4	75.3	-	%	全国学力学習状況調査の結果による。	
重要業績評価指標 KPI(3)	83.6	87.0	86.7	87.3	79.0	-	%	全国学力学習状況調査の結果による。	
重要業績評価指標 KPI(4)	75.3	71.1	77.1	63.9	68.2	-	%	全国学力学習状況調査の結果による。	
重要業績評価指標 KPI(5)	54.2	62.3	62.6	69.7	76.2	-	%	全国学力学習状況調査の結果による。	
重要業績評価指標 KPI(6)	66.8	69.1	62.2	66.5	72.5	-	%	全国学力学習状況調査の結果による。	
重要業績評価指標 KPI(7)	42.9	50.2	45.9	35.7	47.0	-	%	全国学力学習状況調査の結果による。	
Do	重要業績評価指標(KPI)の実績値								
	人								
	%								
	%								
	%								
	%								
実施している事業の概要	事業の概要		<p>■ライブラリー・ドレン事業 ・運動用具の整備や音楽用具の整備を行い、それらの活動を行うことで、子どもたちの能力向上を図る</p> <p>■預かり保育事業 ・通常の幼稚園・こども園教育時間の終了後預かり保育を行う</p> <p>■臨床心理士の配置 ・福祉、教育分野での専門的知識をもった心理士を配置し、特別支援児童に対して幼児期からの早期対応に努める</p> <p>■幼児教育専門員の派遣 ・宇陀市幼児教育を特色あるものとする為、専門的知識をもった講師を招き、園児及び職員の指導を行い、次代を担う子どもの育成と幼児教育の質の向上を目指す</p>						
	事業の担当課		こども未来課・教育総務課						
	事業の概要		<p>・すべての小・中学校にALTを配置・派遣することでさらなる英語教育の充実を目指す</p> <p>・幼稚園・保育所・こども園、小学校、中学校にALTを配置・派遣することで、幼稚園等、小学校、中学校との連携がとれ、外国語活動教育の充実、児童、生徒の英語力の向上につなげる</p> <p>・現代社会において重要な国際感覚を身につけられる教育環境を整えることにより、言語や文化について体験的に理解を深めさせる</p> <p>・すべての小学校にオンラインスピーキングシステムを導入し、6年生を対象にネイティブスピーカーとの対話授業を実施することにより、実践的なスピーキング力・リスニング力を向上させる</p>						
	事業の担当課		教育総務課						
	事業の概要		<p>・「夢の教室」を開催し、夢を持つことの大切さ、なかまと協力することの大切さ、フェアプレー精神の大切さを児童に伝える</p>						
事業の担当課		教育総務課							
事業の概要		<p>・退職教職員や教員志望の大学生など教育分野の知見のある人材により放課後等に補習や発展的な学習への対応を行う</p> <p>・放課後の学習機会を確保し、学習意欲・規範意識の向上を図り、学力向上につなげていく</p>							
事業の担当課		教育総務課							
事業の概要		<p>・宇陀市内の幼保園・小中学校の教職員を対象に、学力向上の研修会や公開事業の実践等を行うことで、職員一人ひとりの自己肯定感や自信を育み、保育内容や授業改善、教職員の指導力向上、学校・園の教育の充実を図るとともに、ICT等の活用により児童生徒の学力向上を図る</p>							
事業の担当課		教育総務課							

学力学習状況調査事業	・小学校5年生・中学校1年生を対象とし、「標準学力調査」を実施し、児童生徒の学力や学習状況を把握・分析することで、各学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等を目指す	教育総務課
学校・地域パートナーシップ事業	・「子ども活動支援事業」や「放課後子ども教室」を実施し、学校・家庭・地域が一体となり、地域ぐるみで子育てをする体制を構築することで、子ども自身の力を伸ばし、青少年の健全育成と地域の連帯、ふれあいを深めることを目指す	生涯学習課
中学校・乳幼児ふれあい体験事業	・中学生が生命の誕生や成長について学び、また、乳幼児やその保護者との交流を通して、命の大切さや子どもに対する保護者の思いと子育ての大切さを知ること、自分や周りの人も大切に思うことができ、命の尊さを学ぶ	教育総務課
プログラミング教育推進事業	・平成29年3月に告示された新学習指導要領において、情報活用能力を「学習の基盤となる資質・能力」と位置づけ、小学校でプログラミング的思考を育成するため、2020年度からプログラミング教育が必修化されることから、指導者の育成及びモデル校での実践研究を実施する	教育総務課

重要業績評価指標	年度	H27	H28	H29	H30	H31	当該年度の達成状況に関する要因等
		達成率	95.1%	81.2%	84.4%	79.8%	
重要業績評価指標 KPI (1)	達成状況評価	B	B	B	C	X	本年4月実施の『子育て支援に関するニーズ調査』結果では、就労している母親の割合が7割となり、こども園、保育所に預ける家庭が多くなりました。又、近年の少子化に伴い幼稚園要件の子どもが少なくなったことが要因
重要業績評価指標 KPI (2)	達成率	93.8%	84.3%	89.0%	93.9%	-	
重要業績評価指標 KPI (2)	達成状況評価	B	B	B	B	X	(小・自分にはよいところがある) 昨年度に比べて達成率が4.9ポイント上昇しているが、「自分にはよいところがある」と肯定的に答えた児童の割合は全国平均を8ポイント以上下回っている。他者とのかかわりのなかでお互いを尊重することにより自尊感情を醸成していく取組が重要ではないか。
重要業績評価指標 KPI (3)	達成率	94.6%	94.2%	94.9%	85.9%	-	
重要業績評価指標 KPI (3)	達成状況評価	B	B	B	B	X	(小・将来の夢や希望をもっている) 昨年度に比べて達成率が9.0ポイント低下した。「夢や希望をもっている」と肯定的に答えた児童の割合は全国平均を6ポイント以上下回っている。「夢先生事業」でプロスポーツ選手と身近に触れ合うことや、JAXAとの連携による「サイエンスラボ事業」でのキャリア教育をとおして、自分の生き方について考える機会を多く持つようにしているが、平成30年度は、結果に結びつかなかった。
重要業績評価指標 KPI (4)	達成率	93.4%	101.3%	84.0%	89.6%	-	
重要業績評価指標 KPI (4)	達成状況評価	B	A	B	B	X	(小・地域の行事に参加) 昨年度に比べて達成率が5.6ポイント上昇している。「地域の行事に参加している」と肯定的に答えた児童の割合は、全国平均を5ポイント以上上回っている。学校において、地域との連携の取組の成果もあると考えている。
重要業績評価指標 KPI (5)	達成率	92.6%	93.0%	103.6%	113.2%	-	
重要業績評価指標 KPI (5)	達成状況評価	B	B	A	A	X	(中・自分にはよいところがある) 昨年度に比べて達成率が9.6ポイント上昇し、目標値を2年連続で上回ったが、全国平均との比較では2ポイント以上下回っている。しかし、ここ数年、割合は高くなってきており、全国平均に近づいてきている。「中学生・乳幼児ふれあい体験事業」で乳幼児と触れ合うことでかけがえのない命の大切さを実感するとともに、自身自身の生い立ちと重ね合わせるなどにより、自尊感情が高まってきているのではないかと考えられる。
重要業績評価指標 KPI (6)	達成率	93.3%	83.9%	89.7%	97.8%	-	
重要業績評価指標 KPI (6)	達成状況評価	B	B	B	B	X	(中・将来の夢や希望をもっている) 昨年度に比べて達成率が8.1ポイント上昇している。「夢や希望をもっている」と肯定的に答えた生徒の割合は全国平均をわずかに上回っている。中学校における、キャリア教育等の成果と考えられる。
重要業績評価指標 KPI (7)	達成率	90.9%	83.2%	64.7%	85.1%	-	
重要業績評価指標 KPI (7)	達成状況評価	B	B	C	B	X	(中・地域の行事に参加) 昨年度に比べて達成率が20.4ポイント上昇し、「地域の行事に参加している」と肯定的に答えた生徒の割合は全国平均をわずかに上回っている。小学校時代から、継続した地域との連携の取組の成果もあると考えられる。

達成率＝重要業績評価指標の実績値÷重要業績評価指標の目標値
達成状況評価 A：既達成（100%以上） B：概ね順調（80%以上100%未満） C：努力が必要（60%以上80%未満） D：あまり順調ではない（60%未満） X：当該年度の実績値なし

今後の課題や改善点等	<p>子どもの夢を育てる「夢教室」事業については、市内6小学校の5年生全学級（9学級）を対象に実施し、207人が夢教室に参加した。事業開始から8年が経過し、事業継続について検討が必要と考えている。</p> <p>英語教育推進事業については、宇陀市独自でALTを設置し、市内の幼稚園・保育所・こども園・小学校を2名で巡回している。小学校で英語が教科化されたこともあり、今後も事業継続の必要性がある。</p> <p>学びの広場UDAプラン・学力向上推進事業については、小6においては、国語A・B、算数A・Bすべてで全国平均△5点以上の成績のほか、中学校においては、国語Aで全国平均を上回り、国語B数学A・Bも△3点以内となっており、全国平均に近づいている。中学校になるとほぼ全国平均に近づいていることから、小学校からの取組みが実を結んでいると考えられ、更に、小学校教育での充実が必要となっている。</p>
------------	--

策定委員会の意見等	
-----------	--

宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略 施策評価シート

	分野	ひと	政策	3. 子どもが心身ともに健やかに成長する教育環境の充実							
Plan	具体的な施策	元気な子どもづくりの推進									
	具体的な施策の重要業績評価指標(KPI)	指標名	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (平成31年度)	KPI所管課					
		重要業績評価指標 KPI(1)	学校給食地産地消率(野菜・きのこ類)	%	10.5	35.0	学校給食センター				
Do	重要業績評価(KPI)の実績値	年度	策定時	H27	H28	H29	H30	H31	単位	補足説明	
		重要業績評価指標 KPI(1)	10.5	12.6	19.2	32.4	32.5	-	%		
Do	実施している事業の概要	事業の概要							事業の担当課		
		学校給食地産地消促進事業	・学校給食での地産地消を促進し、新鮮で美味しい地場産給食を目指して、関係機関や農産物直売所と連携した仕組みづくりを目指す							学校給食センター	
		うだ子ども元気づくりプロジェクト事業	・「子どもの体力向上」を目指し、運動による脳への刺激により、心身共に成長させ、幼児の体力向上に努める							こども未来課	
		平成榛原子供のもり公園再生プロジェクト事業	<ul style="list-style-type: none"> ・「子供のもり活性化協会」を中心に事業を企画運営し、より一層の充実を図り市内外からの来場者を増やし宇陀市の魅力を体感してもらうことを目指す 事業メニュー例①：既存事業の充実(カヌー教室や石窯教室の拡大) 事業メニュー例②：四季それぞれの子供のもり公園の魅力を感じ(子供のもりでかくれんぼ夏・冬の開催) 事業メニュー例③：市民や各種団体との連携(まちづくり協議会や学校等の協力、ボランティアを募ることによる事業の推進) 							公園課	
		子どもフェスタ事業	・「子どもフェスタ」を開催し、遊び体験を通じて仲間づくりや参加者の交流を深めるとともに、豊かな感性を育み、未来を担う子どもたちの健全育成に努める							生涯学習課	
Check	重要業績評価の達成状況	年度	H27	H28	H29	H30	H31	当該年度の達成状況に関する要因等			
		重要業績評価指標 KPI(1)	達成率	52.5%	63.0%	162.0%	92.9%	-	積極的な地産地消を図っており、納品してくれる生産者は増加している。一方で、作況は、天候などの外的要因が大きく影響してくる。		
			達成状況評価	D	C	A	B	X			
達成率=重要業績評価指標の実績値÷重要業績評価指標の目標値 達成状況評価 A: 既達成(100%以上) B: 概ね順調(80%以上100%未満) C: 努力が必要(60%以上80%未満) D: あまり順調ではない(60%未満) X: 当該年度の実績値なし											
Action	今後の課題や改善点等	平成30年度に、独自に目標値を20%から35%に上方修正して取り組んできた。平成29・30年度と2年続けて32%を超えており、上方修正した目標値までは届かなかったが、概ね順調に推移している。									
		地方創生総合事業費を活用し、市内産の野菜を積極的に購入し、地産地消率の向上を図っているが、生産者の協力なしでは達成できない。納品してくれる生産者は増加しているが、作況は、天候などの外的要因が大きく影響してくる。 今後も、学校給食での地産地消を促進し、新鮮で美味しい地場産給食から元気な子どもづくりの推進に繋げていく。									
策定委員会の意見等											

宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略 数値目標評価シート

基本目標		まち 地域が連携した安心・安全なまちづくり								
Plan 具体的な施策の重要業績評価指標 (KPI)	指標名	単位	基準値 (平成26年度)		目標値 (平成31年度)		KPI所管課			
	重要業績評価指標 KPI (1)	地域づくり取組件数	件	12		100		まちづくり支援課		
	重要業績評価指標 KPI (2)	健康寿命県内順位 (男性)	位	22		1		健康増進課		
	重要業績評価指標 KPI (3)	健康寿命県内順位 (女性)	位	28		1		健康増進課		
Do 重要業績評価指標 (KPI) の実績値	年度	策定時	H27	H28	H29	H30	H31	単位	補足説明	
	重要業績評価指標 KPI (1)	12	28	98	100	100		件	市内全域でまちづくり協議会22団体設立済み	
	重要業績評価指標 KPI (2)	22	21	25	27	26		位	宇陀市の介護認定率は21.2%と他市町村(18.1%)より高く、サービスの利用率は低いことも影響している。	
	重要業績評価指標 KPI (3)	28	32	33	34	30		位	宇陀市の介護認定率は21.2%と他市町村(18.1%)より高く、サービスの利用率は低いことも影響している。	
Check 重要業績評価の達成状況	年度	H27	H28	H29	H30	H31	当該年度の達成状況に関する要因等			
	重要業績評価指標 KPI (1)	達成率	28.0%	98.0%	100.0%	100.0%	-	地域のリーダーをはじめ、意識が高まって来ており、今後の展開が重要となる。		
		達成状況評価	D	B	A	A	X			
	重要業績評価指標 KPI (2)	達成率	4.8%	-14.3%	-23.8%	-19.0%	-			
達成状況評価		D	D	D	D	X				
重要業績評価指標 KPI (3)	達成率	-14.8%	-18.5%	-22.2%	-7.4%	-				
	達成状況評価	D	D	D	D	X				
<small>達成率=重要業績評価指標の実績値÷重要業績評価指標の目標値 達成状況評価 A: 既達成(100%以上) B: 概ね順調(80%以上100%未満) C: 努力が必要(60%以上80%未満) D: あまり順調ではない(60%未満) X: 当該年度の実績値なし</small>										
Action 今後の課題や改善点等	<p>市内全域でまちづくり協議会が設立されており、今後は、まち協間の連携や地域活性化を支援していく必要がある。まち協の役員方々の高い意識を力にし、自主運営のための収益事業をはじめとする様々な展開に繋げていきたい。</p> <p>宇陀市の健康寿命(平均自立期間)の推移は、策定時から平成30年を比較すると、男性では(+0.49)女性では(+0.12)伸びている。奈良県の平均より、男女とも短い傾向であるが、今後も健康寿命の延伸に向けて、健康増進、生きがいづくり、医療の充実等に取り組んでいきたい。</p>									
	策定委員会の意見等									

宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略 施策評価シート

分野		まち	政策	1. 地域連携の強化					
具体的な施策		市民が主役の地域づくり・まちづくりによる地域連携の強化							
P l a n (KPI)	具体的な施策の重要業績評価指標	指標名	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (平成31年度)	KPI所管課			
	重要業績評価指標 KPI(1)	高齢者見守り隊登録数	自治会	13	100	介護福祉課			
	重要業績評価指標 KPI(2)	ウェルネスシニア健康学校卒業生【累計】	人	23	120	健康増進課			
	重要業績評価指標 KPI(3)	自主防災組織の結成率	%	61.7	100.0	危機管理課			
D o 実施している事業の概要	年度	策定時	H27	H28	H29	H30	H31	単位	補足説明
	重要業績評価指標 KPI(1)	13	29	45	45	57	-	自治会	12団体、57自治会が登録(H30)
	重要業績評価指標 KPI(2)	23	44	68	92	138	-	人	24人(H29)、46人(H30)
	重要業績評価指標 KPI(3)	61.7	66.7	68.0	74.4	74.4	-	%	全世帯数に対する自主防災組織に加入している世帯の割合
D o 実施している事業の概要	事業の概要		事業の担当課						
	活力ある地域づくりは、まち協から	<ul style="list-style-type: none"> 時代にあった地域をつくり（まちづくり協議会）を中心に事業展開を行い、地域の連携と地域の課題解決を図るとともに、地域の中での経済循環の仕組みを形成することにより、市民主導でまちの賑わいを生み出すために係る経費の補助 補助メニュー例：高齢者居場所づくり、特産品開発、空き家活用、地域の魅力創造 等 平成31年度には地域全域をカバーできるように22団体を設立し、活力ある地域づくりを推進する 						まちづくり支援課	
	ウェルネスシニア健康学校	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者を対象に、学習、運動、創造の時間となるウェルネスシニア学校を開設 高齢者が指導する喜びや学ぶ喜びを感じ、地域サロンやまち協等で匠の技を伝承する等活躍することで、生きがいがづくりや仲間づくりに繋げる ボランティアの育成に努める 						健康増進課	
	高齢者等見守り隊	<ul style="list-style-type: none"> 在宅の高齢者等に対し、声掛け、見守り、安否確認等、身近な支え合いを行う 高齢者等の孤独解消及び安心感提供並びに孤独死防止を図り、高齢者の安心な暮らしを守る 						介護福祉課	
安心・安全なまちづくり事業	<ul style="list-style-type: none"> ■災害時避難体制整備事業 <ul style="list-style-type: none"> 災害時における避難体制の充実・強化を図るため、自主防災活動への支援及び避難所施設・設備整備を行う ■避難行動要支援者対策事業 <ul style="list-style-type: none"> 災害対策基本法に規定する避難行動要支援者名簿の整備と情報共有化を行い、地域支援関係者と連携して避難対策の個別計画を策定し、災害時の避難支援体制の充実を図る 						危機管理課		

		年度	H27	H28	H29	H30	H31	当該年度の達成状況に関する要因等
Check	重要業績評価指標 KPI(1)	達成率	29.0%	45.0%	45.0%	57.0%	-	まちづくり協議会等と連携しながら取り組んでいるが、成果として厳しい現状がある。
		達成状況評価	D	D	D	D	X	
	重要業績評価指標 KPI(2)	達成率	36.7%	56.7%	76.7%	115.0%	-	高齢者の事業に対する関心が高かったこともあり、参加者が増えている。
		達成状況評価	D	D	C	A	X	
	重要業績評価指標 KPI(3)	達成率	66.7%	68.0%	74.4%	74.4%	-	近年の災害の増加により、市民の防災意識が高まってきていたが、結成率は頭打ちになりつつある。
		達成状況評価	C	C	C	C	X	
達成率＝重要業績評価指標の実績値÷重要業績評価指標の目標値 達成状況評価 A：既達成（100%以上） B：概ね順調（80%以上100%未満） C：努力が必要（60%以上80%未満） D：あまり順調ではない（60%未満） X：当該年度の実績値なし								
Action	<p>高齢者見守り隊については、昨今一人暮らしの高齢者が増加傾向にあることから重要度が増してきていると感じている。今後も、自治会やまちづくり協議会と連携しながら活動を展開していきたい。</p> <p>ウェルネスシニア健康学校について、目標値を達成している状況である。地域サロンのリーダー育成として生きがづくり、仲間づくりに繋げるよう取組みを進めている。今後は、継続の必要性も含め、目的、内容等について社会福祉協議会とともに見直しをしていく予定である。</p> <p>自主防災組織については、平成30年度時点で74.4%の達成状況となっており、情報発信には努めているものの、前年度から頭打ちの状況となっている。しかし、災害に対する住民の意識は近年高まってきていることから、情報発信に努めるとともに、安心安全なまちづくりの推進を目指す。</p>							
	策定委員会の意見等							

宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略 施策評価シート

分野		まち	政策	2. 健康都市ウェルネスシティ宇陀市の実現				
具体的な施策		健康を目指したウェルネスシティの推進						
Plan 具体的な施策の重要業績評価指標 (KPI)	指標名	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (平成31年度)	KPI所管課			
	重要業績評価指標 KPI (1)	特定健康診査受診率	%	24.7	60.0	健康増進課		
	重要業績評価指標 KPI (2)	介護保険サービスにおける居宅サービスの給付割合	%	35.3	40.0	介護福祉課		
	重要業績評価指標 KPI (3)	医療介護あんしんセンター認知度	%	47.8	60.0	医療介護あんしんセンター		
	重要業績評価指標 KPI (4)	訪問診察認知度	%	67.0	70.0	医療介護あんしんセンター		
	重要業績評価指標 KPI (5)	認知症に発症してから6ヶ月以内に相談や受診する割合	%	15.7	30	医療介護あんしんセンター		
	重要業績評価指標 KPI (6)	地域ぐるみで週1回以上運動を実施する箇所	ヶ所	32	60	医療介護あんしんセンター		
年度	策定時	H27	H28	H29	H30	H31	単位	補足説明
重要業績評価指標 KPI (1)	24.7	26.9	30.2	31.5	31.4	-	%	本数値については速報値。9月末に法定報告の結果が出る。
重要業績評価指標 KPI (2)	35.3	35.7	33.1	32.3	32.5	-	%	決算に基づき算定
重要業績評価指標 KPI (3)	47.8	47.8	-	34.6	-	-	%	
重要業績評価指標 KPI (4)	67.0	67.0	-	-	-	-	%	最終年度にて調査予定
重要業績評価指標 KPI (5)	15.7	-	-	-	-	-	%	最終年度にて調査予定
重要業績評価指標 KPI (6)	32	32	55	71	95	-	ヶ所	いきいき百歳体操 (55ヶ所) 及びおはようラジオ体操 (40ヶ所) 実施
Do 重要業績評価 (KPI) の実績値	特定健康診査受診率							
	介護保険サービスにおける居宅サービスの給付割合							
	医療介護あんしんセンター認知度							
	訪問診察認知度							
	認知症に発症してから6ヶ月以内に相談や受診する割合							
	地域ぐるみで週1回以上運動を実施する箇所							
事業の概要		<p>■けんこうマイメモリー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT健康管理システムを活用し、一日の歩数や消費カロリー、活動量を計測することで、運動習慣化を図り、健康寿命の延命を図る ・「ケンコウマイ手帳」の使い方を指導する健康指導員に対しても研修を行う等して、地域を指揮してIT健康管理システムの使い方等を説明し、地域の健康管理を先導できるように指導する <p>■おはようラジオ体操</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域におけるラジオ体操の実施を促進する ・ラジオ体操をきっかけとして集まること、また地域の人たちと顔を合わせることで、人と人との繋がりを強くし、さらに地域の人同士での子どもたち・高齢者たちの見守り活動に繋げる ・ラジオ体操以外にも、筋力アップの運動なども実施する <p>■健康ポイント事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウェルネス事業に参加することで集まるポイントにより記念品と交換できる制度により、受診率向上、健康づくりの講座やウェルネスイベントの参加など積極的な健康づくりの取り組みへの参加促進を図る <p>■毎月のウェルネスイベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春のウェルネスウォーク等のウェルネスシティに関するイベントを毎月開催することにより、ウェルネスシティの事業参加者を増やし、効果を高めていく全般的な啓発を図る <p>■ウォーキングロード整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康都市ウェルネスシティの実現に向けて歩きたくなる環境を推進するため、ウォーキングロードを整備する 						
事業の担当課		健康増進課						
実施している事業の概要		<p>ウェルネスシティ“うだ”推進事業</p>						

概要	<p>宇陀市地域包括ケアシステム推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ■介護が必要になっても在宅生活ができるまち <ol style="list-style-type: none"> (1) 在宅医療体制を充実する (2) 医療と介護の専門職の連携及び資質向上の推進を図る (3) 地域包括ケアシステムの市民の理解を図る (4) 家族等の介護力を強化する ■認知症になっても安心して暮らせるまち <ol style="list-style-type: none"> (1) 認知症の早期相談、早期診断を推進する (2) 認知症の人の家族支援を充実する (3) 認知症高齢者の徘徊への対策をする ■高齢者がいきいきと健康づくりと交流ができるまち <ol style="list-style-type: none"> (1) 運動・健康づくりの推進を図る 地域ぐるみで行う運動の推進を図る (いきいき百歳体操モデル事業) (2) 健康づくり啓発事業を推進する ■市民参画・協働で生活を支え合えるまち <ol style="list-style-type: none"> (1) 地域ケア会議を開催する (2) 民生児童委員による一人暮らし高齢者調査を実施する 	医療介護あんしんセンター
	<p>地域医療介護連携ICT推進事業（宇陀けあネット）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療情報や介護情報をICTで一元管理して、医療機関や介護施設などが情報連携できる「宇陀けあネット」を平成30年度より導入している ・このシステムで情報共有することで、より効果的・効率的な医療介護サービスが提供できるよう推進する 	健康増進課 他
	<p>市立病院の医療体制整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市立病院は、地域包括ケアシステムの中核病院として、また、市民のセーフティネットとしての役割を果たすため、診療所・医師会と連携し、県・県立医大の協力を得て医療提供体制を整備する 	市立病院

重要業績評価指標	年度	H27	H28	H29	H30	H31	当該年度の達成状況に関する要因等
		達成率	44.8%	50.3%	52.5%	52.3%	
達成状況評価	D	D	D	D	X		
重要業績評価指標 KPI (2)	達成率	89.3%	82.8%	80.8%	81.3%	-	
	達成状況評価	B	B	B	B	X	
重要業績評価指標 KPI (3)	達成率	79.7%	-	57.7%	-	-	
	達成状況評価	C	X	D	X	X	
重要業績評価指標 KPI (4)	達成率	95.7%	-	-	-	-	
	達成状況評価	B	X	X	X	X	
重要業績評価指標 KPI (5)	達成率	-	-	-	-	-	
	達成状況評価	X	X	X	X	X	
重要業績評価指標 KPI (6)	達成率	53.3%	91.7%	118.3%	158.3%	-	
	達成状況評価	D	B	A	A	X	

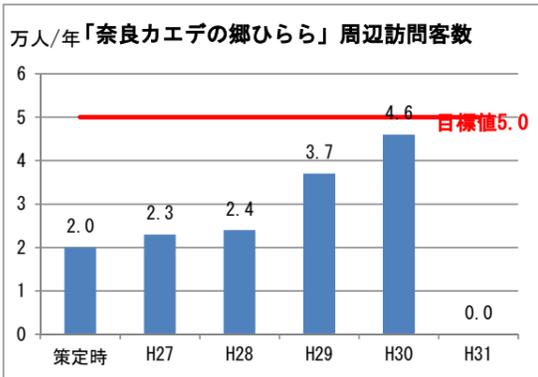
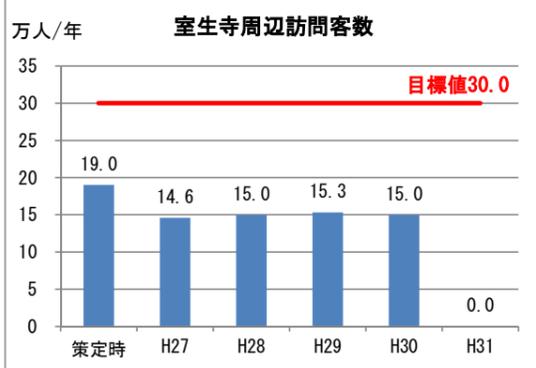
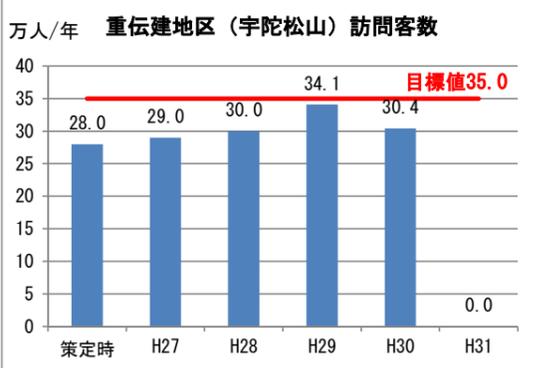
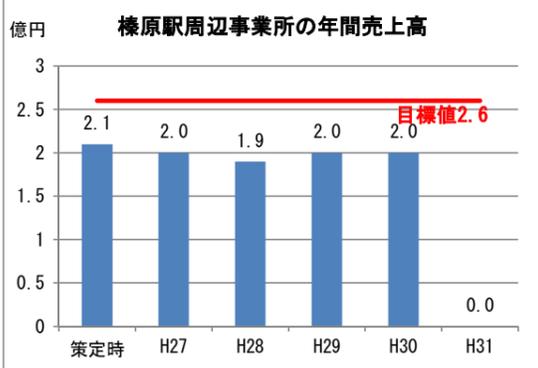
達成率＝重要業績評価指標の実績値÷重要業績評価指標の目標値
 達成状況評価 A：既達成（100%以上） B：概ね順調（80%以上100%未満） C：努力が必要（60%以上80%未満） D：あまり順調ではない（60%未満） X：当該年度の実績値なし

Check	重要業績評価の達成状況	<p>ウェルネスシティ”うだ”推進事業の一環である、地域ぐるみで運動することで、介護予防や地域の絆を強めることにも繋がる。平成30年度には、「おはようラジオ体操」が40か所で展開されており、今後も地域のつながりを重視しながら運動の習慣化を図りたい。また、健康ポイント事業もボーナスポイントなど、ロコミで定着してきている。今後は、応募者は、成人や高齢者の割合が多いことから、若い世代の応募者を増やす取り組みが必要である。</p> <p>地域医療介護連携ICT推進事業（宇陀けあネット）は、平成30年度、事業者申込数（目標値）60施設に対し、53施設、住民申込数（目標値）3,000人に対し2,466人であり、目標値には達成していないが、実現できている。今後も、システムの構築及び医療介護事業者や市民への啓発活動等に取り組みが必要である。</p> <p>【地域包括ケアシステムの構築】 <市民参画の推進> 地域ケア会議を3度開催しており、地域のボランティアが助け合いのサービスを提供するワンコインサービス、地域の施設が買い物支援する等の実施個所が増加した。今後は、地域の助け合い活動を推進する取り組み（生活支援コーディネーター）の活動強化が必要となる。</p> <p><認知症になっても安心して暮らせるまち> 認知症サポーター養成講座を計画的に実施しており、受講したサポーターが増加し、登録数は1,622人となっている。また、知ってあんしん認知症講座を展開し、いきいき百歳体操を実施する地域のリーダーが、認知症のことを正しく理解する啓発活動を地域住民に実施することができた。住民が取り組みやすい紙芝居にして、資料を提供している。今後も実施する地域を増加し、認知症に対する理解を深めるとともに、住民の共助として生活支援ができないか考える機会とする。</p>
-------	-------------	---

策定委員会の意見等	
-----------	--

宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略 施策評価シート

分野		まち	政策	3. 誰もが住み良いコンパクトなまちづくりの実現					
P l a n	具体的な施策	小さな拠点づくり・地域公共交通の整備							
	具体的な施策の重要な業績指標(KPI)	指標名	単位	基準値 (平成26年度)	目標値 (平成31年度)	KPI所管課			
		重要業績評価指標 KPI(1)	榛原駅周辺事業所の年間売上高	億円	2.1	2.6	商工観光課(まちづくり推進課)		
		重要業績評価指標 KPI(2)	重伝建地区(宇陀松山)訪問客数	万人/年	28.0	35.0	商工観光課(まちづくり推進課)		
		重要業績評価指標 KPI(3)	室生寺周辺訪問客数	万人/年	19.0	30.0	商工観光課(まちづくり推進課)		
重要業績評価指標 KPI(4)	「奈良カエデの郷ひらら」周辺訪問客数	万人/年	2.0	5.0	商工観光課(まちづくり推進課)				
O o d	年度	策定時	H27	H28	H29	H30	H31	単位	補足説明
	重要業績評価指標 KPI(1)	2.1	2.0	1.9	2.0	2.0	-	億円	
	重要業績評価指標 KPI(2)	28.0	29.0	30.0	34.1	30.4	-	万人/年	
	重要業績評価指標 KPI(3)	19.0	14.6	15.0	15.3	15.0	-	万人/年	
	重要業績評価指標 KPI(4)	2.0	2.3	2.4	3.7	4.6	-	万人/年	
実 施 し て い る 事 業 の 概 要	事業の概要		事業の担当課						
	近鉄榛原駅周辺地区のまちづくり	・駅周辺にある既存施設等の地域資源を活用しつつ、都市機能を集約し、宇陀市の中心地としてふさわしいまちを目指す ・宇陀市の中心地として4地域を強力な有機的ネットワークで結び、宇陀市の魅力をさらに上げていく	まちづくり推進課						
	宇陀松山周辺地区のまちづくり	・松山城跡周辺の景観や重伝建のまちなみ、菓草、アニマルパークなど、市内有数の観光資源を活用した賑わいがあるまちを目指す	まちづくり推進課						
	うたの古市場地区周辺のまちづくり	・地区周辺を散策して記紀万葉の歴史を感じることができ、また、地場産業の伝統技術を活用して産業が活性化された、懐かしさと賑わいのあるまちを目指す	まちづくり推進課						
	室生口大野駅周辺及び室生寺門前地区のまちづくり	・「女人高野」室生寺の賑わいある門前町と室生山上公園で芸術を肌で感じられるまちを目指す ・室生口大野駅周辺を、賑わいがあり、歩いて楽しく住み続けられる、高齢者にも優しいまちを目指す	まちづくり推進課						
持続可能な地域公共交通ネットワーク形成事業	<ul style="list-style-type: none"> ■「健幸都市 ウェルネスシティ宇陀市」実現を目指すまちづくりを支える地域公共交通維持・活性化事業 ■榛原駅周辺の乗り継ぎ拠点としての整備及び道の駅「宇陀路大宇陀」再整備と連携した乗継拠点の整備等を図る ■市域全体をカバーする地域公共交通ネットワーク形成事業 ・市内の主要拠点施設を中心とする将来地域公共交通網等の検討を図る ■地域特性に応じた多様な交通手段による持続可能な地域公共交通の再編 ・市営有償バス(大宇陀南部線・榛原大野線)・デマンド型乗合タクシー・公共交通空白地有償バス(らくらくバス)の運行形態の見直し・改善等を図る ■地域住民・交通事業者・行政が一体となった地域公共交通育成事業 ・沿線住民・沿線事業所・学校・転入者等に対するモビリティ・マネジメント、社会実験等の実施を図る ■公共交通網新制度設計調査研究事業 ・公共交通空白地解消のため、公共交通網の制度設計を行う調査研究を実施する 						企画課		



		年度	H27	H28	H29	H30	H31	当該年度の達成状況に関する要因等	
Check	重要業績評価指標 KPI (1)	達成率	76.9%	73.1%	76.9%	76.9%	-		
		達成状況 評価	C	C	C	C	X		
	重要業績評価指標 KPI (2)	達成率	82.9%	85.7%	97.4%	86.9%	-	影響を受けやすい、又兵衛桜の満開時期が3月にずれ込んだことや、近隣施設の入れ込み客数が減少したり、土日祝日が雨が多かった事が、影響している。	
		達成状況 評価	B	B	B	B	X		
	重要業績評価指標 KPI (3)	達成率	48.7%	50.0%	51.0%	50.0%	-	室生寺への参拝数は5月のシャクナゲの季節や、秋の紅葉ライトアップの時は増加しているが、その他の季節においては減少傾向である。また土日、祝日が雨の日がおおかったのも大きな要因である。	
		達成状況 評価	D	D	D	D	X		
	重要業績評価指標 KPI (4)	達成率	46.0%	48.0%	74.0%	92.0%	-	インバウンド観光客に対する体験メニューによる誘客や、コスプレ団体の誘致等に積極的にPRしていたり、施設の持つ独特な魅力による事業展開が誘客に結び付いている。	
		達成状況 評価	D	D	C	B	X		
	達成率＝重要業績評価指標の実績値÷重要業績評価指標の目標値 達成状況評価 A：既達成（100%以上） B：概ね順調（80%以上100%未満） C：努力が必要（60%以上80%未満） D：あまり順調ではない（60%未満） X：当該年度の実績値なし								
	Action	<p>近鉄榛原駅周辺地区については、計画の根幹となる重点整備事業に『健康増進拠点づくりの主要事業』として宿泊事業者誘致事業と防災機能・健康増進地域活性化拠点機能を備えた公園等整備事業を掲げていたことからこれらの事業を見直すこととなった。</p> <p>宇陀松山周辺地区については、まちづくり基本計画案の策定中。</p> <p>うたの古市場周辺地区については、まちづくり基本計画案について策定中。</p> <p>室生寺門前及び室生口大野駅周辺地区については、まちづくり基本計画案について策定中。</p>							
		<p>地域特性に応じた地域公共交通の再編として実施されている市営有償バス（大宇陀南部線・榛原大野線）・デマンド型乗合タクシー・公共交通空白地有償バス（らくらくバス）については、今後、新規利用者の獲得、ヒアリング調査を基にニーズに沿った運用へ移行を図る。</p>							
	策定委員会の意見等								

地方創生推進交付金 検証シート

1. 交付対象事業

名称	薬草プロジェクト推進事業	
事業実施期間	平成30年度	
交付決定額	6,462(千円)	充当額 5,657(千円)

2. 本事業における重要業績評価指標 (KPI)

指標	現状値 (H28)	平成29年度 達成状況	平成30年度 達成状況	目標値 (H31)	KPI所管課
薬草生薬の買取り金額 (円)	1,098,000	1,202,000	1,878,491	2,000,000	産業企画課
6次産業化薬草商品開発数 (品)	10	20	20	30	産業企画課
薬草生産者数 (人)	70	80	80	110	産業企画課
1反あたりの平均収入 (円)	256,000	188,000	268,355	556,000	産業企画課

3. 分析・補足事項等

薬草生薬の買取金額については、当帰葉の買取を強化したため増加した。商品開発数、生産者数については横ばいであるが、当帰葉から抽出したオイルを使用した商品開発への取り組みが開始されるとともに、生産者についてもグループによる大規模生産者が増加してきている。そのことと併せ、前述の当帰葉買取りの強化のため、1反あたりの収入も増加することになった。

地方創生推進交付金 検証シート

4. 実施事業

事業名	事業概要	主な成果・今後の取り組み等	総事業費	交付金充当額	事業担当課
宇陀市薬草協議会に係る補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・苗栽培から薬草の湯もみ調整後の販売や新たな商品や販路開拓 ・大和当帰の葉を活用した「当帰葉飴」の宣伝活動や販路拡大 ・人材育成のための研修会や企業等への交渉等による販路開拓 ・大和当帰葉の販売ルートの確立 ・収益性の高い薬草栽培の調査研究 ・大和当帰葉の乾燥工程及び滅菌行程の効率化 	<p>当帰葉の買取を強化するとともに、当帰葉の抽出によるオイル、蒸留水など新たな商品開発の可能性について研究を深め、今後の商品化についても検討することができた。また、生産量についても奈良県トップレベルとなり、生産量の安定化を図るためにも、当帰葉の買取等今後も積極的に進め、生産者の所得向上に寄与し、販路開拓を進めていきたい。</p>	3,610,000	1,805,000	産業企画課
薬草PRに係る事業	<ul style="list-style-type: none"> ■栄養機能食品支援事業 市の薬草や農産物、一次加工品の薬効成分のある機能性成分を調査し、商品の付加価値を高め、販売促進に取り組む事業者に対し、取得に要する経費の一部を助成する。 ■第7回全国薬草シンポジウムin宇陀実行委員会補助金 全国に「薬草のまち宇陀」をアピールすることで、薬草ブランドの構築を図る。来場者に宇陀の薬草の魅力を発信する。 ■薬草メニュー開発補助金 市内飲食店事業者に対し、大和当帰葉等を活用した薬草料理の開発支援を行うことにより、市内で、薬草料理を身近に提供できるよう推進する。 ■星薬科大学連携事業 日本最初の薬狩りの壁画の繋がりを活かして、星薬科大学と連携し市内の薬草資源の発掘に努める。 	<p>今年度は、第7回全国薬草シンポジウムを本市で開催することができ、薬狩り発祥の地宇陀の薬草に対する取り組みを全国的に発信することができた。今後も、全国的にPR活動を行うことで、宇陀産大和当帰のブランド化を図っていきたい。また、当帰葉の販路開拓や新たな商品開発も積極的に支援し、安定的に供給できるようになってきた当帰葉の利活用を促していきたい。</p>	7,705,512	3,852,756	産業企画課

地方創生推進交付金 検証シート

1. 交付対象事業

名称	アントレプレナー育成循環事業	
事業実施期間	平成30年度	
交付決定額	2,639 (千円)	充当額 1,412 (千円)

2. 本事業における重要業績評価指標 (KPI)

指標	現状値 (H28)	平成29年度 達成状況	平成30年度 達成状況	目標値 (H31)	KPI所管課
都市圏からの人材還流による起業者の売上高 (千円)	0	0	3,000	30,000	企画課
宇陀市名産品数 (品目)	69	74	74	79	産業企画課
市内創業者数 (人)	0	0	1	15	産業企画課
従業員雇用者数 (人)	0	0	0	30	産業企画課

3. 分析・補足事項等

ネクストコモンズラボ奥大和事業で、1名の起業家が、店舗開店をし、起業者の売上実績に繋がった。令和元年度では、8名の起業家が活動しているため、今後も育成支援に努める。

地方創生推進交付金 検証シート

4. 実施事業

事業名	事業概要	主な成果・今後の取り組み等	総事業費	交付金充当額	事業担当課
ネクストコモンズラボ奥大和事業	市の地域資源を活用した食と農を中心とするプロジェクトを立ち上げる。各プロジェクト毎に起業に向けたパートナーを設定し、地域おこし協力隊制度を活用し、起業家を全国から公募し、育成・支援する。	地域おこし協力隊制度を活用し、平成29年4月から起業家が市内にて活動している。3年以内の起業を目指す。	交付金対象外経費		企画課
創業・既存企業等支援ネットワーク	奈良県創業支援資金事業と連携し、宇陀市内での創業をより一層支援するため、同資金の借入額に対し助成することで、市内の創業を促す。	平成30年度は一人の新たな創業者に対し、奈良県創業支援資金事業と連携し、補助を行った。	500,000	250,000	産業企画課
宇陀チャレンジアシスト	市内事業所の振興を支援し、製品の販路拡大を目的とした商談会、展示会への参加・出展や製品のPRのためのパンフレット等の制作、また地域の農林産物を活用した新規開発事業に対し経費の一部を補助する。	宇陀市内の事業所の振興を支援し、市産業の活性化を図ることを目的に、市内事業者が行う販路拡大事業、特産品開発事業に対し、その経費の一部の補助を行った。 H30年度 4件	2,324,007	1,162,003	産業企画課
商品企画支援事業	市内の農産物や加工品等を大都市圏内の百貨店や大手スーパー等と継続して取引を行っていくため、商品企画やパッケージ等の開発、様々な事業者の相談等、販路を見出す専門家を一定期間雇い入れ、産業の活性化、地域所得の向上を図る。	平成30年度においては諸般の事情により実施できなかったが、平成28年、29年と実施した結果、大和当帰葉の需要は見込めるため、平成31年度においては、大手冷凍食品メーカーに販路を見出すため実施していく方針である。	0	0	産業企画課